

## タイムテーブル（授業構成）

時間	授業内容
	4グループ（1グループあたり4人）に分かれて着席する
0:00～0:20	イントロダクション 「表現」とは－杉山先生による講義－ リアリティを確保しながら物事を伝える難しさとその重要性について
0:20～0:40	課題：「玄関」を読む
0:40～1:15	グループ討論① 《討論・作業内容》 ●まんがの中に潜んでいる「二項対立」について、描写やセリフなどを手掛かりに推測し、その対立構造を模造紙にまとめる 《例》登場人物の性格、能力、髪型、家族構成、服装、行動など
1:15～1:30	グループ発表① 各グループの代表者が、模造紙にまとめた内容をもとに発表する
1:30～1:40	休憩
1:40～2:00	グループ討論② 《討論・作業内容》 ●まんがの中に潜んでいる「錯時」を見抜き、その物語を時系列順に並べ直してオリジナルと対比させ、模造紙にまとめる ●なぜ作者は「錯時」という表現方法をとったのか考える
2:00～2:15	グループ発表② 各グループの代表者が、模造紙にまとめた内容をもとに、物語をその順番に並べ直した理由を発表し、作者が「錯時」という表現方法をとったその意図について皆で議論する
2:15～2:30	グループ討論③ 《討論・作業内容》 ●この作品のタイトルが「玄関」である理由について考え、模造紙にまとめる ●この作品が伝えたかった内容について考える
2:30～3:00	グループ発表③ 各グループの代表者が、模造紙にまとめた内容をもとに発表する